

おおともの やかもち まんようしゅう
大伴家持と万葉集



1. 高岡市万葉歴史館って？

『万葉集』と古代日本の歴史について知ることのできる博物館です。
貴重な本や絵、遺物などの資料を集めて展示したり、学問的な研究をおこなっています。

歴史館にはどんな役目があるかな？探検して○をつけてみよう。

ヒント：パンフレットの館内案内図をみてみよう。

1. 学習 2. 展示 3. 図書室 4. 研究 5. 観光

2. 「万葉集」って？

日本に現在残っている一番古い和歌の本です。
たくさんの方がよんだ和歌が残されています。奈良時代に、大伴家持がまとめたと言われています。20巻から成り、約4500首の歌が載せられています。

『万葉集』は、どうやって現代まで伝えられたのかな？

ヒント：企画展示室右奥のパネル「万葉集の伝来」をみてね。

1. 口伝えで語りつがれたものが本になった。
2. 書き写されたものが本になった。
3. 原本が今も保管されている。



3. 和歌って？

「やまとうた」ともいい、短歌（57577）や、5音と7音を長く続ける長歌などをまとめた言い方です。「百人一首かるた」の歌も和歌です。

春過ぎて 夏きたるらし しろたへの 衣ほしたり あめのかぐ山
訳：春が過ぎて 夏が来たらしい。まっしろな服が干してある、あめのかぐやまよ。

万葉歴史館で万葉集の和歌を探して写してみよう。 ヒント：展示の説明板にのっているよ。

歌の最後についているのは、作者と万葉集の巻—歌番号（その歌に付けられた番号）だよ。

例：（大伴家持 卷17—3954）

歌の載っている巻数

歌に付けられた番号

歌： _____
(巻 —)

4. 大伴家持おおともの やかもちって？

奈良時代に、貴族として天皇に仕える大伴氏つかの家柄いえがらに生まれ、政治を行ったり、たくさんの和歌を作りました。746年から751年まで、国守となって越中国府（現在の富山県高岡市伏木）で過ごしました。



歴史館の中で、大伴家持はどこにいるか探してみよう。

展示品の名前を書いてね。ヒント：企画展示室や回廊展示に、像や写真、絵があるよ。

5. 奈良時代ならって？

日本の都が平城京（いまの奈良県奈良市）にあった、710年から784年までの74年間を奈良時代といいます。日本の政治のしくみがととのえられ、仏教がひろまり、天平文化が花開きました。

奈良時代のおもなできごとを歴史館で探してみよう。

ヒント：企画展示室の年表や展示を見てさがしてね。

・

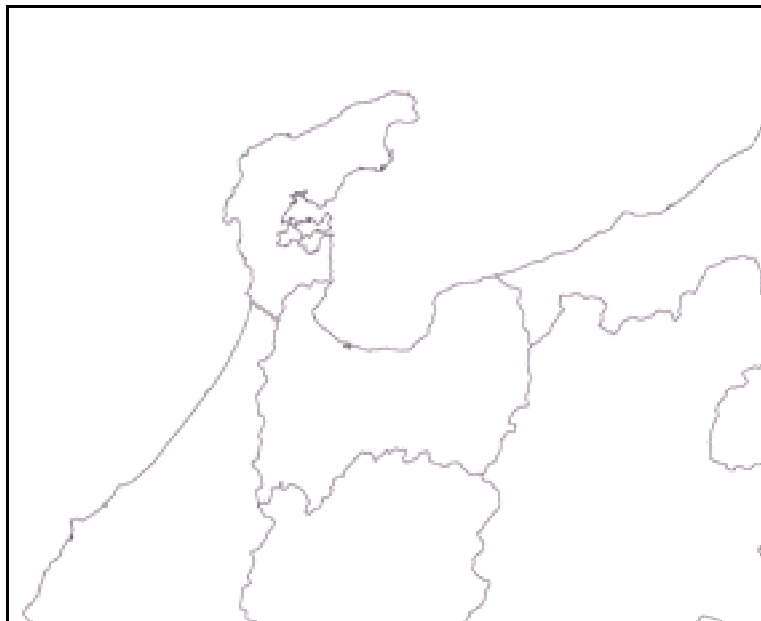
・

・

・

6. 越中の国えちゅうのくにって？

いまの富山県はむかし、越中の国と呼ばれていました。「越」という地域を、前・中・後に分けた越前・越中・越後の一つです。越前はいまの福井県、越後はいまの新潟県です。大伴家持が越中の国に来ていた頃は、能登半島も越中の国の一部でした。



家持が来ていた頃の越中国をなぞって、次の国名を書き てみよう。

ヒント：企画展示室入口のパネル「古代の越中」を見てね。

《 越中 ・ 越前 ・ 越後 ・ 飛騨ひだ ・ 信濃しなの 》

7. 越中国守って？

国守は「国の守」のことで、一つの国を治める仕事をする「国司」という組織の長官をさします。大伴家持は越中の国守として、いまの富山県高岡市伏木で5年間過ごしました。国守の住んでいた館は、伏木気象資料館の地にあったといわれています。

家持が最もたくさんの歌と手紙を交わしたのは、次の中の誰かな。

ヒント：家持劇場に登場するよ。

こくし 国司	① 守 (かみ)	大伴家持		
	② 介 (すけ)	内蔵繩麻呂		
	③ 掾 (じょう)	大伴池主	久米広縄	
	④ 目 (さかん)	秦八千嶋	高安種麻呂	秦石竹

▲大伴家持が越中国守であった当時の役職と人物

8. 越中国庁って？

越中国守が国を治める仕事をした場所で、いまの県庁にあたります。国府という言い方で、国庁を中心とする広い一帯をさすこともあります。当時の越中国庁は、JR伏木駅からまっすぐ坂道を登ったところにある、勝興寺の場所にあったといわれています。



次の()に、<語句>の中の適当な語を入れてね。

()

()

()

()

〈語句〉

- ・越中国庁
- ・国分寺
- ・国守館

ヒント：今の場所を参考に考えてみてね。企画展示室入口にジオラマがあるよ。

▲大伴家持が越中国守であった当時の伏木 () の名は今の所在地

メモ・疑問に思ったこと

わかったこと・印象に残ったこと

57577のリズムで、今の季節をテーマにして、じっさいに歌をよんでみよう。

--

() 学校 () 年 () 組 名前 ()

おおともの やかもち まんようしゅう
大伴家持と万葉集(解答編)

1. 高岡市万葉歴史館って？

歴史館にはどんな役目があるかな？探検して○をつけてみよう。

1. 学習 2. 展示 3. 図書室 4. 研究 5. 観光

解答：1～5すべて○。歴史館には、たくさんの役目があります。

2. 「万葉集」って？

「万葉集」は、どうやって現代まで伝えられたのかな？

1. 口伝えで語りつがれたものが本になった。
2. 書き写されたものが本になった。
3. 原本が今も保管されている。

解答：2。たくさんの人によって書き写され伝えられました。

3. 和歌って？

万葉歴史館で万葉集の和歌を探して写してみよう。

歌：例) もののふの やそおとめ く 汲みまがふ てらい うえ かたかご はな
気に入った歌はあったかな？

ほかのうたでもOKだよ。(巻 19—4143)

4. 大伴家持って？

歴史館の中で、大伴家持はどこにいるか探してみよう。

古府焼「大伴家持卿」、三十六歌仙絵額「大伴家持」
佐竹本三十六歌仙絵「大伴家持」、大伴家持像 など

5. 奈良時代って？

奈良時代のおもなできごとを歴史館で探してみよう。

- ・聖武天皇即位 奈良時代の天皇は元正→聖武→孝謙→淳仁→称徳→光仁→桓武。
なかでも奈良時代を代表する天皇が聖武天皇だよ。
- ・大仏開眼 奈良の大仏さんは752年に完成したよ。
- ・墾田永年私財法 743年に発布されたよ。土地の私有を認めた制度だよ。
- ・『古事記』『日本書紀』編纂 古事記は712年、日本書紀は720年に完成したよ。
- ・唐僧鑑真の来日 唐招提寺を建てた鑑真は遣唐使船で日本にやって来たんだ。

6. 越中の国って？

家持が来ていた頃の越中国をなぞって、次の国名を書いてみよう。

《 越中 ・ 越前 ・ 越後 ・ 飛騨 ・ 信濃 》

※この頃、加賀はまだありませんでした。
古代の国は、だいたい次の現在の県にあたり
ます。

越前＝福井県と石川県の一部

越中＝富山県と石川県の一部

越後＝新潟県

飛騨＝岐阜県の一部

信濃＝長野県



7. 越中国守って？

家持が最もたくさんの歌と手紙を交わしたのは、次の中の誰かな。

国司	① 守 (かみ)	大伴家持			
	② 介 (すけ)	内蔵繩麻呂	くら のな わま ろ		
	③ 掾 (じょう)	大伴池主	お お と も の い け ぬ し	く め ひろ な わ	
	④ 目 (さかん)	秦八千嶋	は た し の し ま	た か や す の た ね ま ろ	は だ の い わ た け

▲大伴家持が越中国守であった当時の役職と人物

大伴池主は家持と同族。

越前に転任した後も、家持とは隣国どうしで手紙と歌のやりとりをしています。

8. 越中国庁って？

次の()に、語群の中の適切な語を入れてね。



(国分寺) 仏教を広める場所だよ。

○勝興寺
(越中国庁) 家持が仕事をした所だよ。

○伏木気象資料館
(国守館) 家持が生活した所だよ。

伏木の地は、古代越中国の中心だったんだよ。

▲大伴家持が越中国守であった当時の伏木